

ダイニチ工業 加湿器の累計生産台数300万台を達成



HD-5001
(2003年発売)



HD-RX308
(2008年発売)



HD-151
(2015年発売)



HD-LX1019
(2019年発売)



HD-700F
(2020年発売)

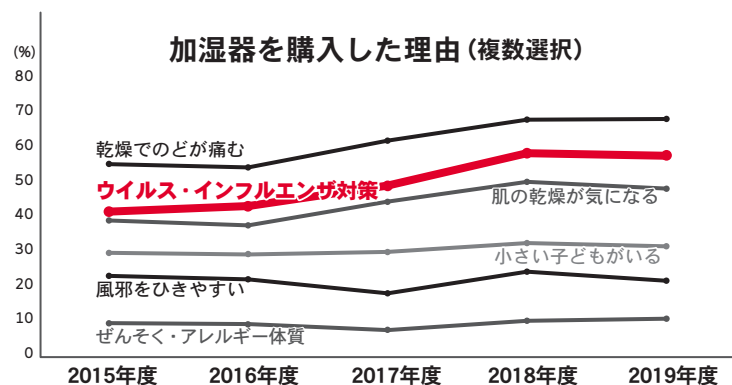
300
万台目

※2020年10月7日現在。
2003年からの加湿器の
生産台数。自社調べ。

ダイニチ工業株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:吉井久夫)は10月7日に、加湿器の累計生産台数300万台を達成しました。300万台目に生産したのは、HD-700F(ホワイト)でした。

当社の加湿器は、石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を生かし2003年より販売を開始しました。安心してお使いいただくため設計から組立までを新潟で一貫して行っており、運転音の静かさでは業界No.1^{※1}の性能を実現しました。

また発売当初より、家庭用加湿器として初めての製品3年保証制度を導入。さらに機能・性能・デザインごとにシリーズを設け、各シリーズごとに加湿量の異なる製品を豊富にラインナップしています。



[データ元] ダイニチ工業お客様アンケート 2015年度~2019年度

[加湿器を購入した理由は何ですか?(当てはまるものをすべて選択してください)]の質問に対する回答割合。なお、2015年度・2016年度については、グラフ内の6つの選択肢に加え「お部屋の空気の乾燥が気になる」があったが、2017年度以降に連続性がないため割愛した。

当社のお客様アンケートでは、加湿器の購入理由として「ウイルス・インフルエンザ対策」を挙げる方が増えており、2015年と比較した伸び率は各選択肢の中でもっとも高くなっています。厚生労働省はインフルエンザを予防する有効な方法として「適度な湿度の保持」を挙げており^{※2}、適度な加湿を感染症対策として取り入れる方が増えていると考えられます。

2020年、新型コロナウイルス感染症の影響により加湿器への関心が高まっており、この傾向は秋冬にかけて続くと予測されます。

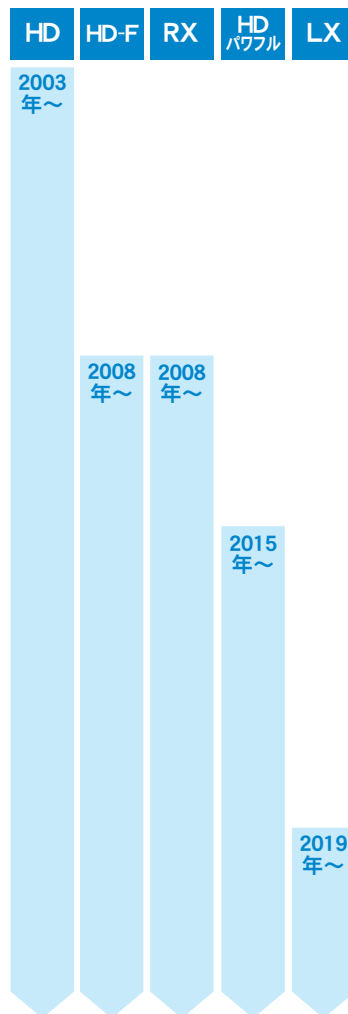
ダイニチ工業は、これからもより安全で快適にお使いいただける製品を、国内生産の供給力でタイムリーにお届けしてまいります。

※1: 同クラス気化式・ハイブリッド式(温風気化/気化)における連続運転可能であり、かつ最大加湿能力を発揮するモード(当社ではハイブリッド式加湿器【標準】モードを指す)運転時の最小運転音【対象:RX・HDシリーズは13dB、HDシリーズパワフルモデル(HD-244を除く)は15dB】。2020年7月1日現在。自社調べ。

※2: 厚生労働省 インフルエンザQ&A <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

【当社加湿器のあゆみ】

2003年	500mL/hクラスハイブリッド式加湿器(現在のHDシリーズ)の誕生。		HD-5001
2005年	個室や寝室向けの300mL/hクラス小型ハイブリッド式加湿器誕生。		
2006年	500mL/hクラスハイブリッド式加湿器HD-5004が、価格.comプロダクトアワード生活家電カテゴリ加湿器部門で金賞受賞。		
2007年	オフィスやリビング向けの900mL/hクラスハイブリッド式加湿器誕生。		
2008年	インテリア性を重視したハイブリッド式加湿器RXシリーズの誕生。 シンプル機能の加湿器(現在のHD-300F、HD-500F、HD-700F、HD-900F)の誕生。		RXシリーズ
2012年	累計生産台数100万台達成。		
2015年	加湿器の生産ラインを中之口工場(新潟市西蒲区)に移転。 1,500mL/h、1,800mL/hクラスの大型ハイブリッド式加湿器(HDシリーズパワフルモデル)誕生。		HDシリーズ パワフルモデル
2016年10月	累計生産台数200万台達成。		
2017年	業界No.1*の加湿量2,400mL/hクラスの大型ハイブリッド式加湿器の誕生。 <small>※家庭用加湿器において1時間あたりの最大加湿量2,400mL/h(室温20℃、湿度30%の場合)。2020年7月1日現在。自社調べ。</small>		
2018年10月	累計生産台数250万台達成。		
2019年	デザイン性と使いやすさを追求したハイブリッド式加湿器LXシリーズの誕生。		LXシリーズ
2020年10月	累計生産台数300万台達成。		



【当社加湿器 3つの特長】

ポイント1 静音

寝室などでも使われるため、運転音の大きさは重要。業界 No.1*の静かな運転音は、当社加湿器の一番のポイントです。

※同クラス気化式・ハイブリッド式(温風気化/気化)における連続運転可能であり、かつ最大加湿能力を発揮するモード(当社ではハイブリッド式加湿器[標準]モードを指す)運転時の最小運転音【対象:RX・HDシリーズは13dB、HDシリーズパワフルモデル(HD-244を除く)は15dB】。2020年7月1日現在。自社調べ。

発売時と現在の運転音比較



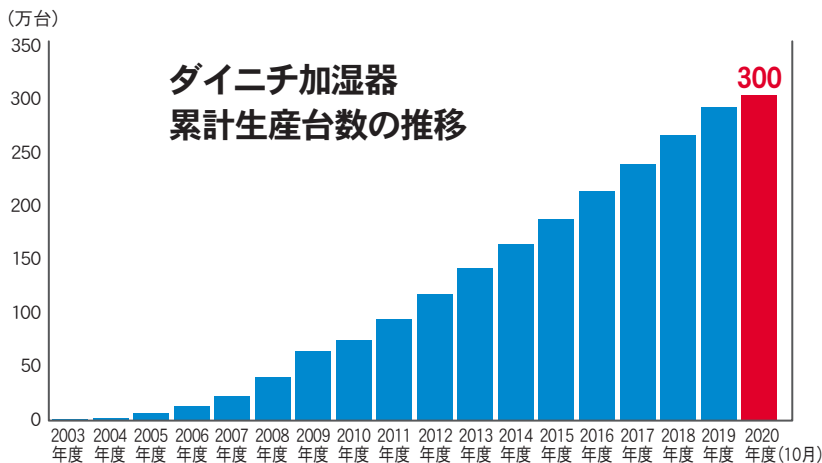
ポイント2 日本製

ダイニチは製品の設計から組立、検査にいたるまで、すべて新潟の工場国内生産をしています。

ポイント3 3年保証

品質に自信がある日本製だからこそ実現できる保証。アフターサービスも充実しています。





加湿器市場に参入して18年目で、累計生産台数300万台を達成しました。



▲加湿器の生産を行なっている中之口工場(新潟市西蒲区)

【当社加湿器の製品施策】

お客様の幅広いニーズにお応えするため、搭載機能やデザインが違う多様な機種をご用意しています。今年度は下記3シリーズ 17機種を、全国の家電量販店等で販売しております。

シリーズ	型名	価格	機能詳細
LX シリーズ	HD-LX1020	40,500 円前後	▼ダイニチウェブサイト 製品ページ https://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/lx2020/ ▼ニュースリリース https://www.dainichi-net.co.jp/company/news/28578/
	HD-LX1220	43,800 円前後 (※1)	
RX シリーズ	HD-RX320	19,600 円前後	▼ダイニチウェブサイト 製品ページ https://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/rx2020/ ▼ニュースリリース https://www.dainichi-net.co.jp/company/news/28605/
	HD-RX520	22,900 円前後 (※1)	
	HD-RX720	26,200 円前後	
	HD-RX920	30,600 円前後	
HD シリーズ	HD-3020	16,300 円前後	▼ダイニチウェブサイト 製品ページ https://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/hd2020/ ▼ニュースリリース https://www.dainichi-net.co.jp/company/news/28605/
	HD-5020	19,600 円前後 (※1)	
	HD-7020	22,900 円前後	
	HD-9020	27,300 円前後	
	HD-300F	16,500 円	▼ダイニチウェブサイト 製品ページ https://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/hdf2020/
	HD-500F	23,100 円 (※2)	
HD シリーズ パワフルモデル	HD-154	54,800 円前後	▼ダイニチウェブサイト 製品ページ https://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/hdp2020/ ▼ニュースリリース https://www.dainichi-net.co.jp/company/news/28598/
	HD-184	60,300 円前後 (※1)	
	HD-244	69,100 円前後	

※1 オープン価格のため、想定売価 (税込) ※2 希望小売価格 (税込)